

大崎地域を世界農業遺産へ vol.23

大崎耕土の知恵のつながり②「大崎耕土の農業を支えた民間信仰」

大崎地域では、「やませ」などの冷害に適応できる、耐冷性の高い品種の選定と育種が長年続けられてきましたが、この種子選定に民間信仰が大きな役割を果たしてきました。

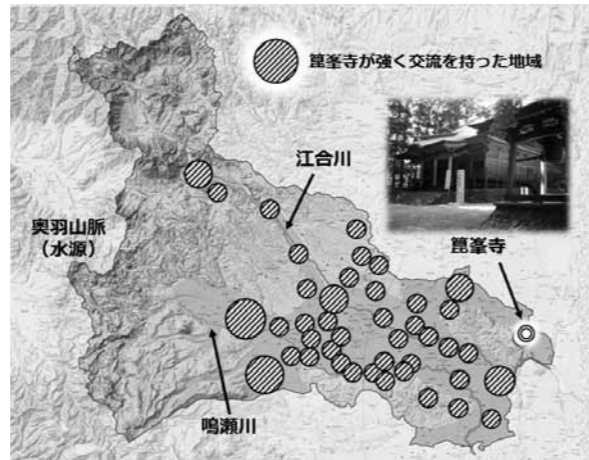
涌谷町の籠峯寺では、毎年大晦日から1月26日にかけて、宮城県指定無形民俗文化財の正月行事が行われます。例祭の「白山祭」では、稚児がやぶさめをする「御弓神事」が行われ、農作物の出来具合が占われています。その際、参詣した農家によって持ち寄られた優れた種籾が、他地域のものと同様に交換されていました。農家の経験に基づいた種籾交換により、冷涼な気候や病害虫のリスクに強い品種の選定と共有が行われ、リスク分散の知恵が培われてきました。

また、春先には、農家の家々を回る「壇中まわり」で、「牛王宝印」(社寺から出される厄除けの護符)の札が配布されていました。牛王宝印の札の中にヤキ米(焼いた米)を入れて水口(水田の取水口)に立てることで、鳥害・虫害から苗代を守る風習があります。この壇中まわりを通じて、さまざまな営農の知恵が伝達され、さらに相互扶助組織「契約講」による人のつながりを通じて、広く地域内で共有されました。

籠峯寺信仰や船形山信仰といった民間信仰は、厳しい自然条件の中で、農業を営む人々の精神を支えてきた大事な伝統文化と言えます。



籠峯寺の正月行事「御弓神事」



大崎耕土に広がる籠峯寺信仰

GIAHS
Globally Important Agricultural Heritage Systems

【問い合わせ先】産業政策課
世界農業遺産推進室
☎ 23-2281
sangyo@city.osakimiyagi.jp

7月1日現在の大崎市の人口 (単位:人・世帯)

地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	38,164	+ 63	39,657	+ 26	77,821	+ 89	31,013
松山	3,000	- 4	3,172	0	6,172	- 4	2,205
三本木	3,976	- 1	4,018	- 4	7,994	- 5	2,690
鹿島台	5,853	- 6	6,247	- 6	12,100	- 12	4,552
岩出山	5,398	- 6	5,705	- 4	11,103	- 10	4,204
鳴子温泉	2,986	- 5	3,324	- 15	6,310	- 20	2,791
田尻	5,509	- 16	5,670	- 8	11,179	- 24	3,590
市全体	64,886	+ 25	67,793	- 11	132,679	+ 14	51,045

市情情報課統計担当 ☎23-5091

今月の納税

納期限: 8月31日(木)

□ 軽自動車税	—
□ 固定資産税・都市計画税	—
市県民税	第2期
国民健康保険税	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第2期
個人事業税	第1期

納税課収納担当 ☎23-5148

火災発生件数

(6月末日現在・右欄は前年比)

建物火災	12件	- 12
林野火災	0件	- 1
車両火災	3件	0
その他火災	5件	- 9
合計	20件	- 22

空間放射線量の測定結果

(単位: マイクロシーベルト/h)

7月18日測定	地表面から1m	地表面から0.5m
市役所第2駐車場	0.05	0.05
松山総合支所	0.05	0.04
三本木総合支所	0.05	0.06
鹿島台総合支所	0.04	0.04
岩出山総合支所	0.04	0.05
鳴子総合支所	0.05	0.05
田尻総合支所	0.04	0.04

交通死亡事故件数

(7月15日現在・右欄は前年比)

発生件数	2件	+ 1
死亡者数	2人	+ 1

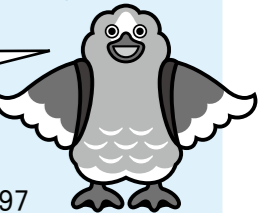
防災安全課 消防担当・交通防犯担当・放射能対策室 ☎23-5144

8月号の主な内容

- 4 おおさきの夏まつり
- 7 大崎市応援歌「My Dear大崎」誕生!
- 8 わがまち企業訪問 vol.3 光電子株式会社
- 9 大崎市が進める地方創生 ⑤ 大崎市の花・木・鳥・市民歌普及事業
- 10 市政トピックス 7月の主な出来事
- 11 地域発! お・ら・ほ・の・ま・ち
- 12 オオサキプレイガイド
- 14 今月のお知らせ 優良工事業者表彰 ほか
- 26 子育て支援情報
- 27 育児相談・乳幼児健診
- 28 休日当番医 ほか

ピタ崎さんの観光ひとくちメモ

その18
いよいよ四季島がやってくるぞ!!



観光交流課 ☎23-7097

今話題の最高級リゾート列車「トランスシート四季島」がいよいよ8月17日に大崎市にやってくるよ! 8月16日から18日に運行される「東日本の旬コース」の2日目の夜にJR鳴子温泉駅に停車するんだ。シャンパンゴールドの美しい列車が、ぼくたちの街を走る姿を想像しただけでもワクワクするよね。

市は2月に「トランスシート四季島受け入れ大崎市実行委員会」を立ち上げ、四季島の利用客に喜んでもらえるようにアイデアを出し合っているんだ。例えば、市の花「ひまわり」を駅のまわりに飾ったり、熱気球の風船部分を輝かせて夜空を照らしたり、地域の特徴をいかしたお出迎えをする予定だよ。

四季島で来てくれるお客さまには、大崎市でたくさん思い出を作ってもらいたいし、温泉街のお客さまや地域のみんなも、一緒に楽しんでほしい!

今月の表紙

7月16日、新図書館の内覧会が行われ、約1,000人が新しい図書館を体験しました。参加した皆さんは、館内を歩き回りながら、担当者に本の場所や貸し出し方法を質問していました。また、本棚近くの閲覧スペースに腰掛け、ゆったりと本を読む姿もみられました。子どもたちは、広く、明るく生まれ変わった図書館に大興奮。児童コーナーで、自分の背丈ほどもある大きな絵本を広げたり、「お姉ちゃんが読んであげる」と、おはなしの部屋にある絵本を読み聞かせていました。

大崎市図書館

古川駅前大通四丁目2-1

- ▷ 図書館の開館時間
 - (火)~(金): 9:30 ~ 19:00
 - (土)(日): 9:30 ~ 17:00
- ▷ 研修室・ホール・学習室の開館時間
 - (日)~(土): 9:00 ~ 21:00



市長コラム

天地人

治水事業への決意

これまでの経験したことのないような大雨となった、今回の九州北部豪雨は甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたし、被災された皆さまへお見舞いを申し上げます。

2年前に豪雨被害を経験したわたしたちは、改めて最近の異常な豪雨災害の頻発、激甚化、怖さを見せつけられた思いです。なお一層、大被害への備えを強めていかなければなりません。

そのような思いを強くしていた中で、今年、平成29年度建設事業関係功労者として、鳴瀬川総合開発期成同盟会の河川事業の推進が実現し、石井国土交通大臣より表彰の栄誉に浴しました。これもひとえに、これまで治水事業へ心血を注いできた関係者の皆様方、並びに期成同盟会の皆様方の熱心なご努力の賜物と思っております。

鳴瀬川水系は、有史以来洪水被害に見舞われ続けてまいりました。上流にダム構想が計画されましたが、幾度となく変更、頓挫、紆余曲折の繰り返しでした。ダムが完成していれば、31年前の8・5の大洪水や2年前の渋井川決壊も被害を軽減することができたはずであります。

昨年12月、石井国土交通大臣にも渋井川災害現地での必要性を認識いただき、暴れ川を鎮める大きな期待を担って、筒砂子ダムがいよいよ建設事業に着手いたします。

河川事業による表彰を受賞した重みと責任を自覚し、「国家百年計」である治水事業を推進し、水害に強い安全で活力ある社会の実現を期してまいります。



大崎市長 伊藤康志